

尾道薪能番組

六時

あいさつ

能「鞍馬天狗」への誘い

吉田 潔司

仕舞

屋 島

吉田 潔司

井上裕之真

吉野静キリ

井上裕久

浦部 幸裕

火入式
狂言

しびり

茂山 良暢

岡村 宏懇

後見 新島 健人

七時頃

能

浦部 美有

吉浪 絢音

吉田 学史

上野 慶大

浦部 春仁

上野 愛心

吉浪 和紗

吉田 和史

吉田 篤史

鞍馬天狗

江崎 敬三

石井 保彦
曾和 尚靖

井上 敬介
左 泰弘

間 山口 耕道

新島 健人

岡村 宏懇
茂山 良暢

吉浪 壽晃
橋本 擴三郎

久保信一朗
橋本 光史
寺澤 幸祐

浅井 通昭
井上 裕久
勝部 延和

附祝言

終了 八時過

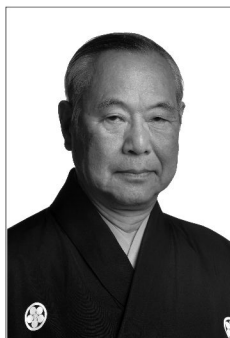
【能「鞍馬天狗」あらすじ】

鞍馬山東谷の僧(ワキ)が、西谷よりの招待を受けて、大勢の稚児を連れて花見に行くと、見知らぬ山伏(前シテ)が割り込んできたので、僧は稚児達を連れて帰る。ところが、稚児の1人、沙那王(牛若)だけが居残る。2人で方々の桜を見、実は自分は大天狗で、貴方に兵法の大事を授けるから、明日またここへ来なさいと言って飛び去る(中入)。

翌日、沙那王が待っていると、大天狗(後シテ)が、各地の天狗共を従えて現れ、沙那王に兵法の奥儀を伝え、将来を守護することを約束し飛び去る。

吉田 潔司

シテ方 観世流準職分
重要無形文化財
能楽(総合指定)保持者
1942(昭和17)年生まれ



- ・幼少より京都にて井上嘉介師、父 吉田佳弘に師事。6歳にて初舞台。同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・昭和47年に独立。石橋・乱・道成寺・砧・求塚・清経(恋の音取)・正尊を開曲。
- ・吉田嘉謡社二代目社主として、平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・尾道・福山・鞆に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。

吉田 篤史

シテ方 観世流準職分
1974(昭和49)年生まれ



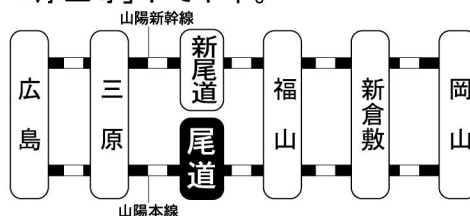
- ・幼少より京都にて井上嘉介師、祖父 吉田佳弘、父 潔司に師事。3歳「鞍馬天狗」花見にて初舞台。同志社香里中・高へ進学、同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・平成13年に準職分を取得し独立。石橋・乱・千歳・道成寺を開曲。
- ・吉田嘉謡社副社主として、平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・岐阜各所・東京・名古屋・大阪・福山・広島に稽古場を持ち謡曲・仕舞の指導を行っている。
- ・平成23年に地元 向日市にて、ひまわり栄誉賞を授賞。

吉田後援会ホームページ <http://www.k5.dion.ne.jp/~hana-noh/>



真言宗泉涌寺派大本山 浄土寺(尾道市東久保町20-28) JR尾道駅よりバスで約6分
※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

山陽本線「尾道駅」から東行きバスで「浄土寺」下で下車。



広島市内よりバスツアーもごさいます。詳しくは、082-885-0070(メデル)にお問い合わせ下さい。